

(別紙1)

令和元年度～令和5年度 社会福祉法人八起社 社会福祉充実計画

1. 基本的事項

法人名	社会福祉法人八起社		法人番号	8180005002859				
法人代表者氏名	理事長 長谷川 弘之							
法人の主たる所在地	愛知県名古屋市中天白区植田山二丁目101番地							
連絡先	052-781-2859							
地域住民その他の関係者への意見聴取年月日	—							
公認会計士、税理士等の意見聴取年月日	令和 2年 6月 5日							
評議員会の承認年月日	令和 2年 6月 17日							
会計年度別の社会福祉充実残額の推移 (単位：千円)	残額総額 (令和元年度末現在)	1か年度目 (令和元年度末現在)	2か年度目 (令和2年度末現在)	3か年度目 (令和3年度末現在)	4か年度目 (令和4年度末現在)	5か年度目 (令和5年度末現在)	合計	社会福祉充実事業未充当額
	34,830 千円	127,520 千円	107,872 千円	83,409 千円	40,453 千円	0千円		0千円
うち社会福祉充実事業費(単位：千円)		▲4,103 千円	▲19,648 千円	▲24,463 千円	▲42,956 千円	▲40,453 千円	▲127,520 千円	
本計画の対象期間	令和元年7月1日～令和6年3月31日							

2. 事業計画

実施時期	事業名	事業種別	既存・新規の別	事業概要	施設整備の有無	事業費
1か年度目	ICT設備(利用者情報をタブレット端末機で共有化する技術等)の導入	社会福祉事業	新規	各書類を手書きから電子化とすることにより、業務の効率化を図る。また、職員がタブレット端末から迅速に情報共有することにより、利用者への処遇向上を図るもの。	無	327千円

	電動ベッドの拡充	社会福祉事業	既存	手動ベッドを電動化することにより、職員の介護負担軽減を図る。また、既存のベッドよりさらに、低床とすることにより、利用者の立ち上がり、より容易になる等の処遇向上を図るもの。	無	4,653 千円	
	面談室の整備	社会福祉事業	新規	利用者との面談を行うために、新たに面談室を整備する。面接環境を整えることで、利用者のプライバシー保護や、より一層の処遇向上を図るもの。	有	821 千円	
	LED化	社会福祉事業	既存	生活の質の向上、利用者の安全性向上、作業性の確保、非常時の安全確保、発火等の危険性を回避するため器具ごと更新するもの	有	2,564 千円	
	居室のアメニティ向上	社会福祉事業	既存	襖・畳を張替し、防汚性等を向上させ、生活の質を向上させるもの。	有	704 千円	
	小計						9,069 千円
2 年 度目	ICT設備（利用者情報をタブレット端末機で共有化する技術等）の導入	社会福祉事業	新規	各書類を手書きから電子化とすることにより、業務の効率化を図る。また、職員がタブレット端末から迅速に情報共有することにより、利用者への処遇向上を図るもの。	無	1,960 千円	
	電動ベッドの拡充及びセンサーベッド更新	社会福祉事業	既存	手動ベッドを電動化することにより、職員の介護負担軽減を図る。また、既存のベッドよりさらに、低床とすることにより、利用者の立ち上がり、より容易になること、センサーベッド更新により、夜間帯職員の負担軽減及び利用者の転倒予防に繋がる等の処遇向上を図るもの。	無	3,402 千円	
	LED化	社会福祉事業	既存	生活の質の向上、利用者の安全性向上、作業性の確保、非常時の安全確保、発火等の危険性を回避するため器具ごと更新するもの。 (対象の拡大)	有	7,148 千円	
	居室のアメニティ向上	社会福祉事業	既存	共用洗面所は、居室の外に設置されており、冬期は水が冷たい状況であ	有	2,845 千円	

				るため、温水機能を付けることにより、利用者の生活環境の向上を図るもの。			
	ナースコールの更新	社会福祉事業	既存	ナースコールを更新することにより、利用者別・状態別にランプの色表示で確認することができる。場所や状態が一目でわかるので、職員が迅速に対応でき、利用者の安全面の強化を図るもの。	有	4,200 千円	
	居室のバリアフリー化	社会福祉事業	既存	畳部屋は、段差が多く、転倒リスクが高い状況であるため、バリアフリー化により、利用者の安全面の強化を図るもの。	有	600 千円	
	公用車の更新	社会福祉事業	既存	車高の高い車輛へ更新することにより、利用者の乗降が容易となる。また、はみだし警告音や自動安全ブレーキが装備され、安全面の強化を図るもの。	無	900 千円	
	小計						21,055 千円
3か年度目	ICT設備（利用者情報をタブレット端末機で共有化する技術等）の導入	社会福祉事業	新規	各書類を手書きから電子化とすることにより、業務の効率化を図る。また、職員がタブレット端末から迅速に情報共有することにより、利用者への処遇向上を図るもの。	無	1,960 千円	
	電動ベッドの拡充及びセンサーベッド更新	社会福祉事業	既存	手動ベッドを電動化することにより、職員の介護負担軽減を図る。また、既存のベッドよりさらに、低床とすることにより、利用者の立ち上がり、より容易になること、センサーベッド更新により、夜間帯職員の負担軽減及び利用者の転倒予防に繋がる等の処遇向上を図るもの。	無	3,403 千円	
	デイバスの更新	社会福祉事業	既存	バス（送迎車輛）を更新することにより、シートベルトが2点式から3点式へ変更となり、安全面の強化を図る。また、走行中の振動が減ることにより、快適な乗り心地を提供するもの。	無	9,000 千円	

	居室のバリアフリー化	社会福祉事業	既存	畳部屋は、段差が多く、転倒リスクが高い状況であるため、バリアフリー化により、利用者の安全面の強化を図るもの。	有	600 千円
	公用車の更新	社会福祉事業	既存	車高の高い車輛へ更新することにより、利用者の乗降が容易となる。また、はみだし警告音や自動安全ブレーキが装備され、安全面の強化を図るもの。	無	2,500 千円
	スチームコンベクションの更新	社会福祉事業	既存	調理に従事する職員の業務負担を軽減するとともに、利用者へバリエーション豊かな食事を提供するもの。	無	1,000 千円
	法面等及び駐車場の整備	社会福祉事業	既存	散歩の場所である駐車場は凸凹があり危険である。また、法面が雨水の侵入により崩れる恐れがある。そこで、法面等及び駐車場を整備することにより、散歩をする利用者の転倒リスクを軽減し、安全を確保するもの。	有	5,000 千円
	LED化	社会福祉事業	既存	生活の質の向上、利用者の安全性向上、作業性の確保、非常時の安全確保、発火等の危険性を回避するため器具ごと更新するもの。	有	2,000 千円
	小計					25,463 千円
4か年度目	ICT設備（利用者情報をタブレット端末機で共有化する技術等）の導入	社会福祉事業	新規	各書類を手書きから電子化とすることにより、業務の効率化を図る。また、職員がタブレット端末から迅速に情報共有することにより、利用者への処遇向上を図るもの。	無	1,960 千円

	電動ベッドの 拡充及びセン サーベッド更 新	社会福祉 事業	既存	手動ベッドを電動化することにより、職員の介護負担軽減を図る。また、既存のベッドよりさらに、低床とすることにより、利用者の立ち上がり、より容易になること、センサーベッド更新により、夜間帯職員の負担軽減及び利用者の転倒予防に繋がる等の処遇向上を図るもの。	無	3,402 千円
	LED化	社会福祉 事業	既存	生活の質の向上、利用者の安全性向上、作業性の確保、非常時の安全確保、発火等の危険性を回避するため器具ごと更新するもの	有	4,294 千円
	エレベーター の更新	社会福祉 事業	既存	耐震設計に更新することにより、地震時に最寄りの階で停止するなど安全面の強化を図るとともに、遠隔監視することにより、緊急時の迅速な対応を図るもの。	有	30,000 千円
	浴室用湯沸し 器の更新	社会福祉 事業	既存	湯沸し器を更新することにより、湯温を自動で調整でき、温度管理をするための職員の手間が省ける。また、利用者へ最適な温度で入浴を提供でき、生活の質の向上を図るもの。	無	3,300 千円
	小計					42,956 千円
5か年 度目	ICT設備（利 用者情報をタ ブレット端末 機で共有化す る技術等）の導 入	社会福祉 事業	新規	各書類を手書きから電子化とすることにより、業務の効率化を図る。また、職員がタブレット端末から迅速に情報共有することにより、利用者への処遇向上を図るもの。	無	1,960 千円
	電動ベッドの 拡充	社会福祉 事業	既存	手動ベッドを電動化することにより、職員の介護負担軽減を図る。また、既存のベッドよりさらに、低床とすることにより、利用者の立ち上がり、より容易になる等の処遇向上を図るもの。	無	3,393 千円

	エレベーターの更新	社会福祉事業	既存	耐震設計に更新することにより、地震時に最寄りの階で停止するなど安全面の強化を図るとともに、遠隔監視することにより、緊急時の迅速な対応を図るもの。	有	10,000 千円	
	機械浴槽の更新	社会福祉事業	既存	機械浴槽を更新することにより、担架操作が手動から自動となることにより、職員の腰痛予防となる。また、担架のサイドバーが大型となり、利用者の転落防止に効果があり安全面の強化を図るもの。	無	16,500 千円	
	ナースコールの更新	社会福祉事業	既存	ナースコールを更新することにより、利用者別・状態別にランプの色表示で確認することができる。場所や状態が一目でわかるので、職員が迅速に対応でき、利用者の安全面の強化を図るもの。	有	6,400 千円	
	居室のバリアフリー化	社会福祉事業	既存	畳部屋は、段差が多く、転倒リスクが高い状況であるため、バリアフリー化により、利用者の安全面の強化を図るもの。	有	600 千円	
	公用車の更新	社会福祉事業	既存	車高の高い車輛へ更新することにより、利用者の乗降が容易となる。また、はみだし警告音や自動安全ブレーキが装備され、安全面の強化を図るもの。	無	1,600 千円	
	小計						40,453 千円
	合計						138,996 千円

※ 欄が不足する場合は適宜追加すること。

3. 社会福祉充実残額の使途に関する検討結果

検討順	検討結果
① 社会福祉事業及び公益事業（小規模事業）	1 職員の業務負担の軽減を図ること。また、利用者情報を共有することにより、利用者処遇の向上を図る為 ICTシステムを導入することとした。

	<p>2 手動ベッドを電動化することにより、職員の身体的負担の軽減を図る。また、ベッドの低床化により、利用者の立ち上がりが、より容易となること、センサーベッド更新により、夜間帯職員の見守りの負担軽減及び利用者の転倒予防に繋がる等の処遇向上を図る為導入することとした。</p> <p>3 居室の改装、照明の取替、温水機能を付けることにより、利用者の生活環境が向上するので行うこととした。(対象拡大)</p> <p>4 利用者のプライバシー保護のため、面談室を整備することとした。</p> <p>5 地震時の安全面の強化を図るため、耐震設計のエレベーターに更新することとした。</p> <p>6 万が一の衝突に備え安全面の強化と、利用者へ快適な乗り心地を提供するため、デバスを更新することとした。</p> <p>7 職員の腰痛予防と利用者の安全面の強化を図るため、機械浴槽を更新することとした。</p> <p>8 色表示で状態がわかりやすくなる等、緊急時の迅速な対応を図るため、ナースコールを更新することとした。</p> <p>9 居室の段差を解消し利用者の転倒を予防するため、バリアフリー化することとした。</p> <p>10 安全面の強化及び利用者が車輦に乗降しやすくなるので、公用車を更新することとした。</p> <p>11 最適な温度で快適な入浴を提供するため、湯沸かし器を更新することとした。</p> <p>12 職員の業務負担の軽減、利用者へ美味しい食事を提供するため、スチームコンベクションを更新することとした。</p> <p>13 利用者の安全面の強化を図るため、法面等及び駐車場の整備をすることとした。</p>
② 地域公益事業	
③ ①及び②以外の公益事業	

4. 資金計画

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計
	計画の実施期間における事業費合計	9,069 千円	21,055 千円	25,463 千円	42,956 千円	40,453 千円	138,996 千円
	財源構成						
	社会福祉充実 残額	4,103 千円	19,648 千円	24,463 千円	42,956 千円	40,453 千円	127,520 千円
	補助金	825 千円		1,000 千円			
	借入金						
	事業収益	4,141 千円	1,407 千円				
	その他						

※ 本計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「資金計画」を作成すること。

5. 事業の詳細

事業名	I C T設備（利用者情報をタブレット端末機で共有化する技術等）の導入	
主な対象者	老人ホーム誠和荘に在職している職員	
想定される対象者数	約 80 名	
事業の実施地域	—	
事業の実施時期	令和元年 7 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日	
事業内容	<p>養護老人ホーム誠和荘・特別養護老人ホーム誠和荘・デイサービスセンター誠和荘で作成している各書類を手書きから電子化とすることにより、業務の効率化を図る。また、職員がタブレット端末から迅速に情報共有することにより、利用者への処遇向上を図るもの。</p>	
事業の実施スケジュール	1 か年度 目	I C Tシステムの導入
	2 か年度 目	(I C Tシステム使用継続)
	3 か年度 目	(I C Tシステム使用継続)
	4 か年度 目	(I C Tシステム使用継続)
	5 か年度 目	(I C Tシステム使用継続)
事業費積算 (概算)	I C Tシステム導入：8,167 千円程度	
	合計	8,167 千円（うち社会福祉充実残額充当額 8,167 千円）
地域協議会等の意見と その反映状況	—	

※ 本計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「事業の詳細」を作成すること。

事業名	電動ベッドの拡充及びセンサーベッドの更新
主な対象者	特別養護老人ホーム利用者

想定される対象者数	62名	
事業の実施地域	—	
事業の実施時期	令和元年7月1日～令和6年3月31日	
事業内容	特別養護老人ホーム誠和荘及び、特別養護老人ホーム東和荘にある手動ベッドを電動化することにより、職員の介護負担軽減を図る。また、既存のベッドよりさらに、低床とすることにより、利用者の立ち上がりが、より容易になること、センサーベッド更新により、夜間帯職員の負担軽減及び利用者の転倒予防に繋がる等の処遇向上を図るもの。	
事業の実施スケジュール	1か年度目	電動ベッドの導入
	2か年度目	電動ベッドの導入、センサーベッドの更新
	3か年度目	電動ベッドの導入、センサーベッドの更新
	4か年度目	電動ベッドの導入、センサーベッドの更新
	5か年度目	電動ベッドの導入
事業費積算 (概算)	電動ベッド導入：18,253千円程度	
	合計	18,253千円（うち社会福祉充実残額充当額13,287千円）
地域協議会等の意見とその反映状況	—	

事業名	居室のアメニティ向上
主な対象者	養護老人ホーム入所者
想定される対象者数	約60名
事業の実施地域	—
事業の実施時期	令和元年7月1日～令和3年3月31日

事業内容	<p>養護老人ホーム誠和荘東棟の 22 部屋の洗面所は 2 部屋ごとに共用となっている。</p> <p>また、洗面所は居室の外に設置されており、冬期は水が冷たい状況であるため、温水機能を付けることにより、利用者の生活環境の向上を図るもの。</p> <p>養護老人ホーム東和荘居室の襖・畳を張替し、防汚性等を向上させ、生活の質を向上させる。また、車椅子に対応できる居室を 4 部屋改築し、バリアフリー化するもの。</p>	
事業の実施スケジュール	1 か年度 目	養護老人ホーム東和荘居室のアメニティ向上
	2 か年度 目	養護老人ホーム誠和荘居室のアメニティ向上 養護老人ホーム東和荘居室のアメニティ向上
	3 か年度 目	—
	4 か年度 目	—
	5 か年度 目	—
事業費積算 (概算)	<p>養護老人ホーム東和荘居室襖・畳張替、バリアフリー化：2,229 千円程度</p> <p>養護老人ホーム誠和荘洗面所温水器導入：1,320 千円程度</p>	
	合計	3,549 千円（うち社会福祉充実残額充当額 3,549 千円）
地域協議会等の意見と その反映状況	—	

事業名	LED化
主な対象者	老人ホーム東和荘、老人ホーム寿荘の職員及び利用者
想定される対象者数	約 550 名
事業の実施地域	—
事業の実施時期	令和元年 7 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日

事業内容	老人ホーム東和荘、老人ホーム寿荘の居室・廊下・ケアセンターの照明をLED化することにより、利用者の歩行の安全性を向上、作業性の確保、非常時の安全確保、発火等の危険性を回避するため器具ごと更新するもの	
事業の実施スケジュール	1か年度 目	老人ホーム東和荘LEDの導入 老人ホーム寿荘LEDの導入
	2か年度 目	老人ホーム東和荘LEDの導入 老人ホーム寿荘LEDの導入
	3か年度 目	老人ホーム寿荘LEDの導入
	4か年度 目	老人ホーム東和荘LEDの導入
	5か年度 目	—
事業費積算 (概算)	LED導入：16,006千円程度	
	合計	16,006千円（うち社会福祉充実残額充当額16,006千円）
地域協議会等の意見と その反映状況	—	

事業名	面談室の整備
主な対象者	養護老人ホーム誠和荘入所者
想定される対象者数	約110名
事業の実施地域	—
事業の実施時期	令和元年7月1日～令和2年3月31日

事業内容	利用者との面談を行うために、新たに面談室を整備する。面接環境を整えることで、利用者のプライバシー保護や、より一層の処遇向上を図るもの。	
事業の実施スケジュール	1か年度 目	面談室の整備
	2か年度 目	—
	3か年度 目	—
	4か年度 目	—
	5か年度 目	—
事業費積算 (概算)	面談室の整備：821千円程度	
	合計	821千円（うち社会福祉充実残額充当額 821千円）
地域協議会等の意見と その反映状況	—	

事業名	エレベーターの更新
主な対象者	老人ホーム誠和荘入所者、老人ホーム東和荘入所者
想定される対象者数	約320名
事業の実施地域	—
事業の実施時期	令和4年4月1日～令和6年3月31日

事業内容	エレベーターを耐震設計に更新することにより、地震時に最寄りの階で停止するなど安全面の強化を図るとともに、遠隔監視することにより、緊急時の迅速な対応を図るもの。	
事業の実施スケジュール	1か年度目	—
	2か年度目	—
	3か年度目	—
	4か年度目	養護老人ホーム誠和荘、養護老人ホーム東和荘、特別養護老人ホーム東和荘のエレベーター更新
	5か年度目	特別養護老人ホーム誠和荘のエレベーター更新
事業費積算 (概算)	エレベーターの更新：40,000 千円程度	
	合計	40,000 千円（うち社会福祉充実残額充当額 40,000 千円）
地域協議会等の意見とその反映状況	—	

事業名	デイバスの更新
主な対象者	デイサービスセンター誠和荘利用者
想定される対象者数	約 25 名
事業の実施地域	—
事業の実施時期	令和 3 年 4 月 1 日～令和 4 年 3 月 31 日

事業内容	<p>デイサービスセンター誠和荘のバス（送迎車輛）を更新することにより、シートベルトが2点式から3点式へ変更となり、安全面の強化を図る。また、走行中の振動が減ることにより、快適な乗り心地を提供するもの。</p>	
事業の実施スケジュール	1か年度目	—
	2か年度目	—
	3か年度目	デイサービスセンター誠和荘のバス更新
	4か年度目	—
	5か年度目	—
事業費積算 (概算)	<p>デイバスの更新：9,000千円程度</p>	
	合計	9,000千円（うち社会福祉充実残額充当額 8,000千円）
地域協議会等の意見とその反映状況	—	

事業名	機械浴槽の更新
主な対象者	特別養護老人ホーム誠和荘入所者、特別養護老人ホーム東和荘入所者
想定される対象者数	約160名
事業の実施地域	—
事業の実施時期	令和5年4月1日～令和6年3月31日

事業内容	特別養護老人ホーム誠和荘、特別養護老人ホーム東和荘の機械浴槽を更新することにより、担架操作が手動から自動となり、職員の腰痛予防になる。また、担架のサイドバーが大型となり、利用者の転落防止に効果があり安全面の強化を図るもの。	
事業の実施スケジュール	1か年度目	—
	2か年度目	—
	3か年度目	—
	4か年度目	—
	5か年度目	特別養護老人ホーム誠和荘、特別養護老人ホーム東和荘の機械浴槽更新
事業費積算 (概算)	機械浴槽の更新：16,500千円程度	
	合計	16,500千円（うち社会福祉充実残額充当額 16,500千円）
地域協議会等の意見とその反映状況	—	

事業名	ナースコールの更新
主な対象者	老人ホーム東和荘入所者
想定される対象者数	約130名
事業の実施地域	—
事業の実施時期	令和2年7月1日～令和6年3月31日
事業内容	養護老人ホーム東和荘、特別養護老人ホーム東和荘のナースコールを更新することにより、利用者別・状態別にランプの色表示で確認することができる。場所や状態が一目でわかるので、職員が迅速に対応でき、利用者の安全面の強化を図るもの。

事業の実施スケジュール	1か年度目	—
	2か年度目	特別養護老人ホーム東和荘のナースコール更新（1階部分）
	3か年度目	—
	4か年度目	—
	5か年度目	養護老人ホーム東和荘のナースコール更新（3階部分）
事業費積算 （概算）	<ul style="list-style-type: none"> ・特別養護老人ホーム東和荘ナースコール更新：4,200千円 ・養護老人ホーム東和荘ナースコール更新：6,400千円 	
	合計	10,600千円（うち社会福祉充実残額充当額9,193千円）
地域協議会等の意見と その反映状況	—	

事業名	居室のバリアフリー化	
主な対象者	養護老人ホーム東和荘入所者	
想定される対象者数	約50名	
事業の実施地域	—	
事業の実施時期	令和2年7月1日～令和6年3月31日	
事業内容	養護老人ホーム東和荘、畳部屋は、段差が多く、転倒リスクが高い状況であるため、バリアフリー化により、利用者の安全面の強化を図るもの。	
事業の実施スケジュール	1か年度目	—
	2か年度目	養護老人ホーム東和荘居室のバリアフリー化（4室）
	3か年度目	養護老人ホーム東和荘居室のバリアフリー化（4室）
	4か年度目	—

	5か年度 目	養護老人ホーム東和荘居室のバリアフリー化（4室）
事業費積算 （概算）		居室のバリアフリー化：1,800千円程度
	合計	1,800千円（うち社会福祉充実残額充当額 1,800千円）
地域協議会等の意見と その反映状況	—	

事業名	公用車の更新	
主な対象者	養護老人ホーム東和荘入所者、特別養護老人ホーム東和荘入所者	
想定される対象者数	約130名	
事業の実施地域	—	
事業の実施時期	令和2年7月1日～令和6年3月31日	
事業内容	車高の高い車両へ更新することにより、利用者の乗降が容易となる。また、はみだし警告音や自動安全ブレーキが装備され、安全面の強化を図るもの。	
事業の実施スケジュール	1か年度 目	—
	2か年度 目	老人ホーム東和荘公用車の更新
	3か年度 目	老人ホーム東和荘公用車の更新
	4か年度 目	—
	5か年度 目	老人ホーム東和荘公用車の更新
事業費積算 （概算）		公用車の更新：5,000千円程度 ・2年目：900千円、3年目：2,500千円、5年目：1,600千円
	合計	5,000千円（うち社会福祉充実残額充当額 5,000千円）

地域協議会等の意見と その反映状況	—
----------------------	---

事業名	湯沸かし機の更新	
主な対象者	老人ホーム東和荘入所者	
想定される対象者数	約 130 名	
事業の実施地域	—	
事業の実施時期	令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日	
事業内容	車高の高い車輛へ更新することにより、利用者の乗降が容易となる。また、はみだし警告音や自動安全ブレーキが装備され、安全面の強化を図るもの。	
事業の実施スケジュール	1 か年度 目	—
	2 か年度 目	—
	3 か年度 目	—
	4 か年度 目	老人ホーム東和荘湯沸かし機の更新
	5 か年度 目	—
事業費積算 (概算)	湯沸かし機の更新 : 3,300 千円程度	
	合計	3,300 千円 (うち社会福祉充実残額充当額 3,300 千円)
地域協議会等の意見と その反映状況	—	

事業名	スチームコンベクションの更新
主な対象者	老人ホーム東和荘入所者
想定される対象者数	約 130 名

事業の実施地域	—	
事業の実施時期	令和3年4月1日～令和4年3月31日	
事業内容	調理に従事する職員の業務負担を軽減するとともに、利用者へバリエーション豊かな食事を提供するもの。	
事業の実施スケジュール	1か年度目	—
	2か年度目	—
	3か年度目	老人ホーム東和荘スチームコンベクションの更新
	4か年度目	—
	5か年度目	—
事業費積算 (概算)	スチームコンベクションの更新：1,000千円程度	
	合計	1,000千円（うち社会福祉充実残額充当額1,000千円）
地域協議会等の意見とその反映状況	—	

事業名	法面等及び駐車場の整備	
主な対象者	老人ホーム東和荘入所者	
想定される対象者数	約130名	
事業の実施地域	—	
事業の実施時期	令和3年4月1日～令和4年3月31日	
事業内容	法面等及び駐車場の整備することにより、散歩をする利用者の転倒リスクを軽減し、安全を確保するもの。	
事業の実施スケジュール	1か年度目	—
	2か年度目	—

	3か年度 目	老人ホーム東和荘法面及び駐車場の整備
	4か年度 目	—
	5か年度 目	—
事業費積算 (概算)	法面及び駐車場の整備：5,000千円程度	
	合計	5,000千円（うち社会福祉充実残額充当額 5,000千円）
地域協議会等の意見と その反映状況	—	

6. 社会福祉充実残額の全額を活用しない又は計画の実施期間が5か年度を超える理由

--